

竹あかり体験感想

作業中の様子でわかったこと

今回、竹明かりの案を考えるのに時間がかかってしまったので、予め案を出しておく、もっと練習に時間がとれたなあと思った

①作業のポイント・コツ

先と似たようなものであるが、先に案を考えておくとその後の作業がスムーズに進む

②特に注意した方がいい点

特に使った直後のドリルはとても高温になっているので、ドリル交換の時には注意が必要である

③難しかった作業内容

穴を空けるときに、図面に一番近いドリルの大きさを見極めたこと

④道具の使い方や、手の置く位置などでの工夫したこと：

ドライバーを使う時に、腕の力加減を工夫すると思ったより上手くできた（最初は少し力を入れて段々脱力していく）

⑤二本松さんの助言で大切なこと：

「まずは段取りを立てる」、「そして失敗してもそこにまた趣がある」

⑥やってみて、自分が感じたこと・やって気が付いたこと

最初はドライバーを使うのも心配だったが、やっていくうちにみんな楽しく穴を開け、ハッピータイム（昼食）では笑顔がこぼれる。こういった地域の人を笑顔にすることこそ、Take Happy プロジェクトの意義の一つでもあり、今後、このプロジェクトを続ける大きな意味があると思った



作業中の様子でわかったこと

①作業のポイント・コツ

ドリルを直角にして穴をあける。しっかりドリルの先を竹にさす。紙の上から穴をあける時はしっかりテープでとめる。

②特に注意した方がいい点

穴をあけたい所の真ん中にしっかりあけないと、全体のバランスがおかしくなるから特に注意する。

③難しかった作業内容

大きい穴をあける作業

④道具の使い方や、手の置く位置などでの工夫したこと

道具で手の怪我をしないように絶対に目を外さずに集中してやる。手の置く位置は、できるだけドリルから遠いところに置く。でも、しっかり押さえないと竹が動いてしまうから注意する。

⑤二本松さんの助言で大切なこと

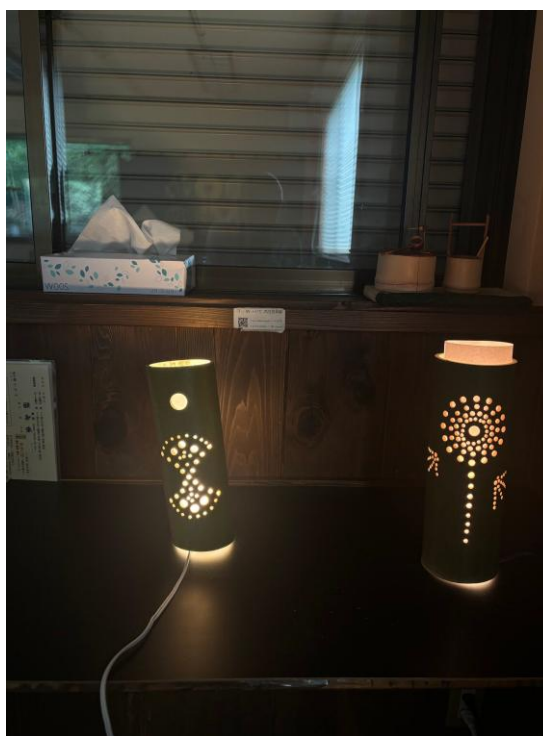
竹のデザインは下書きしなくても良くて自分のセンスであけても良い。ドリルを直角にして穴をあける。

⑥やってみて自分が感じたこと、思ったこと

下書きしてから実際に穴をあけるまで大変だったけど、完成した作品をみると達成感がすごくて、作ってよかったと思った。

竹あかりを初めて作ったけど、初めてでもいい作品ができてまた作ってみたいと思った。

作った竹に明かりを灯したときとても綺麗で感動した。



作業中の様子でわかったこと

①作業のポイント・コツ

下書きをきちんと行う。

削る時はまっすぐ垂直に

穴の開け過ぎ、開けなさすぎで分かりにくくならないように

②特に注意した方がいい点

垂直に削る時に力を入れすぎてガンッと削った奥に当たらないようにする

③難しかった作業内容

円柱なので全体のバランスが見づらく、形作るのに苦労した。

④道具の使い方や、手の置く位置などでの工夫したこと

削る時は手を近くに置きすぎない

ドリルの回り方に注意する

竹を固定するように力強く持つ

⑤二本松さんの助言で大切なこと

全体図を考えてから作業を行う→バランスが取れるように

⑥やってみて、自分が感じたこと・やって気が付いたこと

思った以上に腰を落として作業をするから疲れた。一個ずつ丁寧にやらないと間隔が空きすぎたり、自分が思ったよりも斜めになったりするから全体図を考えながらやるのが大変だった。



作業中の様子でわかったこと

①作業のポイント・コツ

ドリルを回しながらゆっくり抜くことで、きれいな状態の穴になる。
無理に引っ張ると穴の縁がボロボロになる

②特に注意した方がいい点

ドリルは竹に対して直角にあてることが重要
ドリルでケガする可能性があるので軍手（滑り止め付き）をつける

③難しかった作業内容

穴の位置気を付けないとライトをつけたとき不格好になりやすいので穴の位置を気にする

④道具の使い方や、手の置く位置などでの工夫したこと

ドリルからは手をおある程度遠ざけて安全を確保する

⑤二本松さんの助言で大切なこと

竹の固定、穴をあけるときは竹に対して直角にドリルをつける

⑥やってみて、自分が感じたこと・やって気が付いたこと

